

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年3月31日

事業所名 みどりのくまさん

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	0	広く設置しています。	
	2	職員の配置数は適切である	5	0	0	児童の人数から2人設置でいいところ5人設置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0	0	段差があるところはスロープがあります。 トイレは車いすでも入れるようになっています。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	0	活動の起案を立て、試作をし、反省会を職員一同で行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	0	活動に応じて逐一アンケートをとり、保護者の方の意見を聞いています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	0	年一回行っています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	0	5		実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	0	コロナのため、研修の機会は減ってしまったがリモート機能を使って参加しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	相談支援を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	0	ABC分析を行っています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	0	職員一同で行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	0	新しい活動を取り入れるようにしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	0	起案を作成しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	兄弟支援も行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0	朝会を行い、確認しています。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	0	終礼を行い、反省をし、改善策を考えています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0	記録表を作成しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0	半年に一度更新しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	5	0	0	学習や運動をかなよりがないように組み合わせています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0	児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	0	保護者を通して行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	0	5		医療的ケアが必要な子どもは現在受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	0	0	保育所等に行き直接様子をみたり、お話しをし情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	0	5		まだ在籍していない為、実施していません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	0	他事業所から助言を頂いています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	0	5		子どもの特性上難しい為、行っていないが、イベントを開催し、兄弟や地域の子ども達とふれあう機会を設けてい
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	5	0	0	代表が参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	0	送迎時やお迎え時などにお話しをしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	0	0	保護者の方にも支援方法をお伝えしています。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	0	利用開始前にご説明をさせて頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	0	連絡帳や相談支援、直接お話が難しい場合はお電話でお話しをしています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	0	改めての場は設けていないが、イベント等で保護者同士のお話しする機会があります。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	0	状況を把握したうえで迅速に対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	0	予定表を配布したり、お知らせを発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	0	職員に注意喚起をし、持ち出しを禁止を徹底しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	連絡帳を使って情報伝達を行っています。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	0	5		コロナの為開催していない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	0	5	0		保護者に通知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	0	消防の方に来ていただき、定期的に行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	0	5	0		コロナの為受講できませんでした。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	5	0		身体拘束を行った児童はいませんでした。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	0	十分に配慮し、食物の詳細を作成し、保護者に確認して頂いています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	0	何かあればヒヤリハットを作成し、対策を考え、実施しています。	